

綜 合 仏 教 研 究 所 公 開 講 座

敦煌石窟 唐代維摩經變の図像

講 師 濱 田 瑞 美 先 生

(横浜美術大学教授)

[日程] 2025年12月5日(金)

[時間] 15:10～16:50(4時限目)

[場所] 総合仏教研究所 研究室1(3号館4階)

本研究所では、横浜美術大学教授である濱田瑞美先生を講師にお迎えし、ご講演いただきます。予約不要および無料でどなたでも聴講できますので、ふるってご参加ください。

【講義概要】

維摩經變とは、『維摩經』に説かれる内容を視覚的にあらわしたものである。敦煌石窟にも多数の維摩經變の壁画が描かれているが、唐代の前期と後期とでは図像の内容が異なる。また維摩經變の壁画そのものの窟内での配置にも違いがある。本講座では、敦煌石窟に描かれた唐代の維摩經變の図像の読解を行うとともに、維摩經變の窟内での位置や他の經變図との有機的な関係性に注目しながら、維摩經變が窟内においてどのような意義をもってあらわされたのかについて考えていく。

【問い合わせ先】大正大学総合仏教研究所 03-3918-7311(代表)

http://www.tais.ac.jp/library_labo/sobutsu/

※日程等に変更が生じた場合は、随時、上記HP上にてご案内いたします。